

氏名：喜多智靖

所属：博士後期課程 1 年

出身：石川県 金沢市

趣味：盆栽（ミニサイズ）、山歩き、旅行

#### 研究について

最近、樹木が突然、何の前触れもなく倒伏し、人が死傷したり、車を直撃したりする事例がたいへん多く発生しています。これらの事例の多くは一目見ただけではその危険性に気づかないようなものでした。しかし、現在、樹木の健全度診断・調査は目視を中心に行われており、調査者の経験・知識により診断・調査結果にバラツキがあるのが実情です。

そこで、樹木の健全度について、ドローン、ハイパースペクトル画像、マイクロ波測定、生体電位測定などの既存技術を組み合わせることにより、人間の目では見えない樹勢衰退の兆候を見つけ出すための診断プロトコルの開発を研究しています。これにより、健全度診断・調査のバラツキを減らし、かつ予防的で定期的な診断・調査に成果を上げることを目指しています。

幹に包帯を巻かれた状態で樹木治療から3年後に桜満開

